
カルネアデス・クリスマス

戸山羅花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カルネアデス・クリスマス

【NNコード】

N6942P

【作者名】

戸山羅花

【あらすじ】

クリスマスの夜。残された仲間たちが、教室でイヴのことを思い出しながら追悼する……

失ったものは、一度と元には戻せない

誰かが言つた。そんな言葉。

今はそれを、痛感していた。

「なんで……」

教室には幼馴染にして友人の、大屋おおや 涼子が泣きながら誰に問うでもなく呟く。

「仕方ないよ……。あのバカのことだから……」

嫌でももう一人の仲間だつた霧宮きりのみや 太一たいち の顔が浮かぶ。

「私が不注意をした……ばかりに……。ごめんなさい……太一君

……」

外は暗く、クリスマスを彩るイルミネーションは電気もついていない教室を薄く照らしていた。

太一と涼子と私。小学校からしょっちゅう遊ぶよつな仲であり、大切な仲間だつた。

普段はしつかりしてるけど不測の事態に弱い涼子に責任感が強く、自分より仲間を優先してしまうような太一。性格は全然違っていたけどだからこそ上手くやれていたのかもしれない、今更ながら思う。

そんな大切でかけがえのない仲間の一人、太一が昨日、つまりクリスマスイヴに……死んだ。

直前の状況。いつものように夜まで太一の家で遊んでいた私達を送ると言つてみんなではしゃぎながらまづ涼子の家へと向かつていた時のことだ。涼子の家の前は車通りが多く、いつもは自制してはしゃぎ過ぎないようにしていたのだが、クリスマスのせいで注意が

緩んでいたのか、涼子が誤つて車道に大きく飛び出でしまった。しかも、運の悪いことに車が迫つてている。

私は思わず目を瞑つてしまつた。でも、自分より仲間を優先させる太一は違つた。

「涼子……」

驚いて目を開くと太一が涼子に向かつて走り出していた。身体が動かない涼子をこちらへ引っ張ると、太一はこちらをすこし見た。車はけたましくクラクションを鳴らしながら太一のすぐそばまで迫つている。だけど、その時一瞬が何分にも感じられるほどに時間がゆっくりになつたような感じがした。そしてこちらを向く太一は、私には口の動きから、まるで脳に響くように声が聞こえた。

また、明日な……。近いうちにまた遊ぼうぜ

「太一ッ！！！」

私は叫んだけど、その時には太一の身体は消えていた。

自己犠牲。言葉に表せば簡単だけど、太一は……あのバカは……そんな性格の持ち主だった。

その後は警察が来て救急車がきて、私たちの親が来て……。覚えていない。

「あの時……私があんなにはしゃがなければ……ちゃんと……注意、

しておけばっ」

「アイツは……あの時、自らカルネアデスの板を手放したんだよ。どちらにしろ、片方しか、助からない……。アイツはそういう時、自ら……犠牲になるような大バカ野郎なんだよっ！」

こらえていた涙が溢れてくる。どんなにここで泣いたって、アイツが帰つてくるわけでもないのに……。

アイツが犠牲になることで助かったものもいる。でも、その助けられたもの、そして置き去りになつた奴のことも……少しは考えてくれよ……。

「くつ……太一……待つてやがれ……。そのうす……ぶつ飛ばしてやるッ」

「それは……酷いと思うけど……」

この世にもし本物のサンタクロースがいるのなら……太一を願つてみようか……。そんなことを思いながら、もう抗うこともなく涙を流し続けていた……。

空から降りだした雪が、余計にその心をあおつた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6942p/>

カルネアデス・クリスマス

2010年12月30日21時41分発行